

## 令和6年度 CREST「ゲノム合成」若手チャレンジ

### 1. 目的

本領域の目標である「物質生産や医療の技術シーズの創出」を推進することを目的とし、若手研究者が、領域全体の研究進展やポートフォリオ的に重要なテーマに主体的に関わることで、自身の研究を見直し、新たなモチベーションを持って研究に取り組んでもらう。

### 2. 概要

本領域研究者で本領域から直接予算を配分されていない若手研究者を対象とし、領域方針に合致し、領域全体に資する研究を支援する。尚、R5年度にCRESTチャレンジに採択された研究者で、優れた研究成果を修め、来年度継続することで更なる成果を期待できる研究についても対象とする。

### 3. 予算・研究期間

1件あたりの支援額は、継続課題は最大100万円、新規課題は最大250万円とする。また支援期間は2025年3月末までとする。

### 4. 選考・採択、報告義務

研究者から提出された研究提案書を研究領域総括が審査し、採択課題を決定する。採択者は領域会議での進捗報告および年次報告書への研究報告記載が必要。

## 令和6年度 CREST「ゲノム合成」若手チャレンジ採択者

### 新規

チーム	グループ	氏名	所属	課題名
伊藤チーム	伊藤G	武居宏明	九州大	二倍体細胞におけるBITRExの検討：interchromatid vs. interhomolog BIR
小林チーム	小林G	大屋恵梨子	東京大	染色体ベクターを用いたヒトDNA修復反応系の出芽酵母内構築
野地チーム	野地G	皆川慶嘉	東京大	無細胞クローニングに向けた回収技術の開発
野地チーム	村岡G	内田紀之	東京農工大	膜変形リボソームを利用した血中投与型ウイルスキャリアの開発
宮田チーム	RobinsonG	高橋大地	岡山大	細菌アクチンMreBの新規繊維構造多型の時空間的理解
山西チーム	山西G	鳥取直友	九州大	マイクロ流体制御による微小液滴の精密操作を介した細胞膜融合
平谷チーム	平谷G	高橋沙央里	理化学研	胚性ゲノム活性化が染色体複製動態に与える影響